

WN-A54/BBRファームウェア1.1.0での変更点、追加機能

ファームウェアバージョンを1.1.0へバージョンアップすることにより、以下の機能が使用可能となります。

変更点一覧

- 1．NETWORK1・NETWORK2 間のスループットの向上（次ページ）
- 2．PPPoEのパスワードの入力最大値を31文字に拡張（次ページ）
- 3．無線チャンネル自動選択モードの追加（次ページ）
- 4．設定の保存と復元機能の追加（3ページ）
- 5．VPN パススルー対応（ルータモードのみ）（6ページ）
- 6．UPnP 対応（ルータモードのみ）（7ページ）
- 7．仮想サーバー設定のポート数の拡張（ルータモードのみ）（11ページ）

1 . NETWORK1 · NETWORK2 間のスループットの向上

NETWORK1 · NETWORK2 間のスループットが向上しました。以前のファームウェアに比べ、ルータモードでおよそ 1.4倍、ブリッジモードでおよそ 1.7倍、スループットが向上しました。

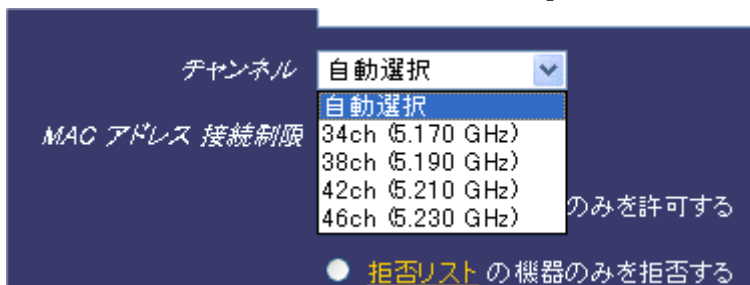
2 . PPPoE のパスワードの入力最大値を 31文字に拡張

3 . 無線チャンネル自動選択モードの追加

アクセスポイントの電源を入れたときに、周囲の電波状況（混み具合）から適切なチャンネルを自動的に検索し、設定できるモードを追加しました。

[簡単設定] - [無線LANの設定] - [チャンネル] - [自動選択 / 34ch(5.170 GHz) / 38ch(5.190 GHz) / 42ch(5.210 GHz) / 46ch(5.230 GHz)]

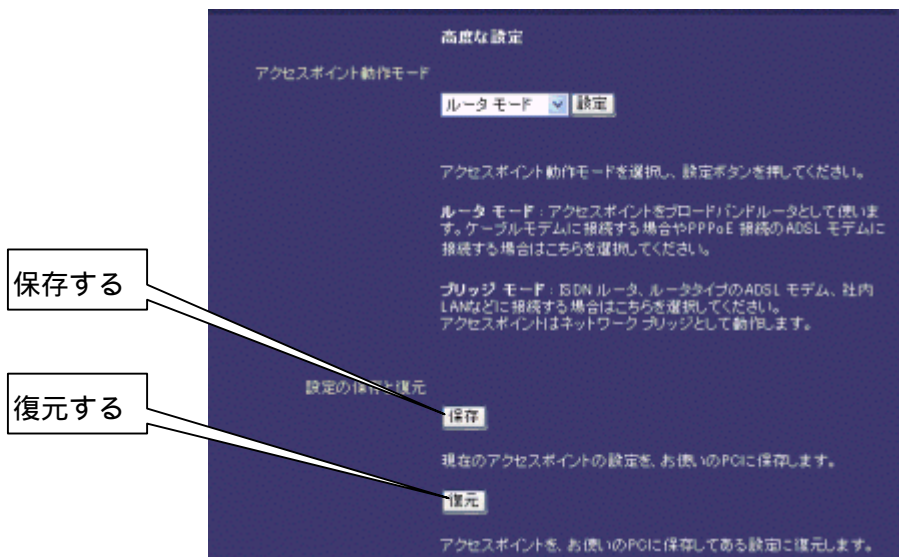
[高度な設定] - [無線LANの設定] - [チャンネル] - [自動選択 / 34ch(5.170 GHz) / 38ch(5.190 GHz) / 42ch(5.210 GHz) / 46ch(5.230 GHz)]



4. 設定の保存と復元機能の追加

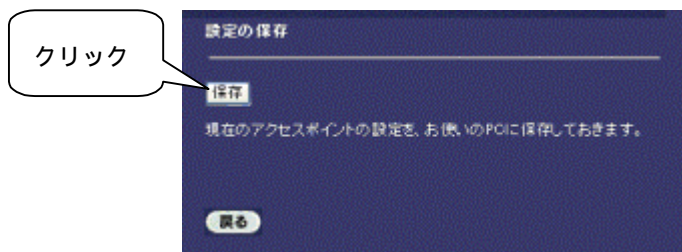
[高度な設定] - [設定の保存と復元] - [保存 / 復元]

- ・設定を保存する場合は、[保存]ボタンをクリックします。(次ページ参照)
- ・設定を復元する場合は、[復元]ボタンをクリックします。(5ページ参照)

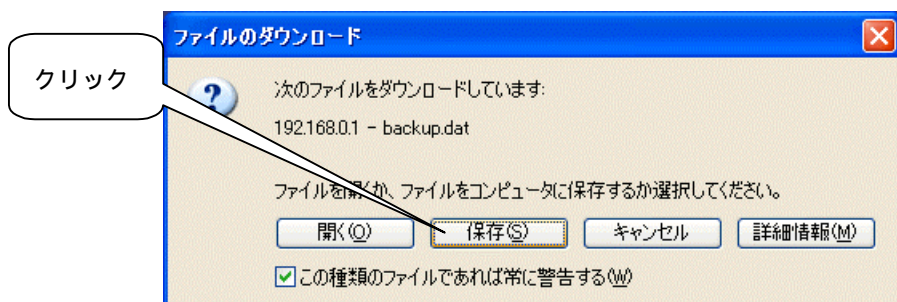


[保存]する場合

下記の画面で[保存]ボタンをクリックします。

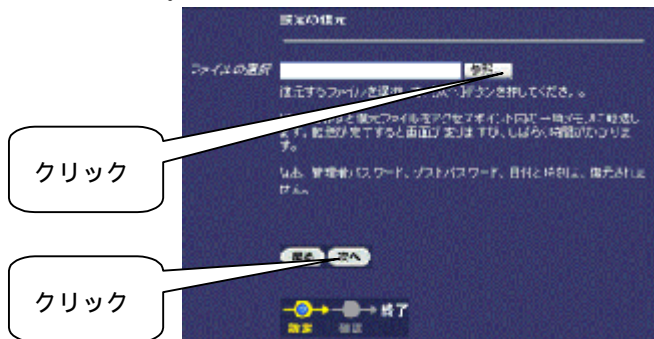


下記の画面で[保存]ボタンをクリックし、画面の指示にしたがいます。

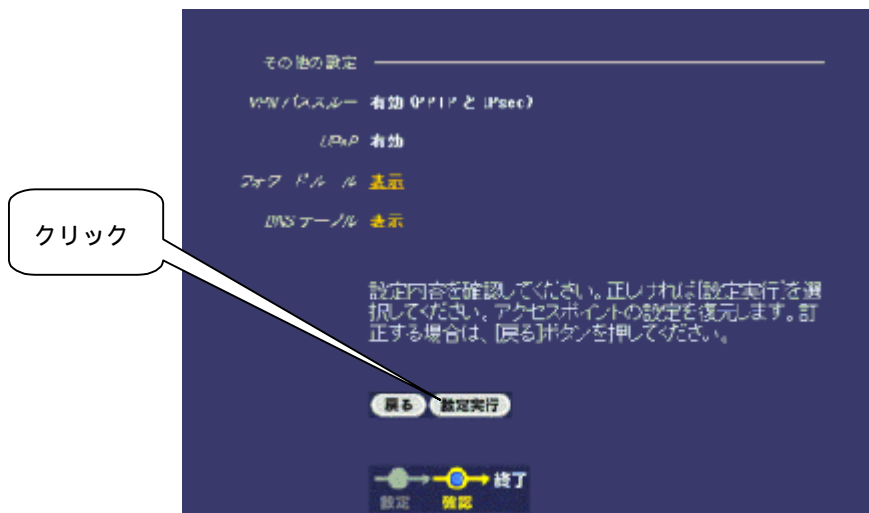


[復元]する場合

下記の画面で[参照]ボタンをクリックし、ファイルを指定後、[次へ]ボタンをクリックします。



確認画面が表示されるので、画面下方の[設定実行]をクリックします。

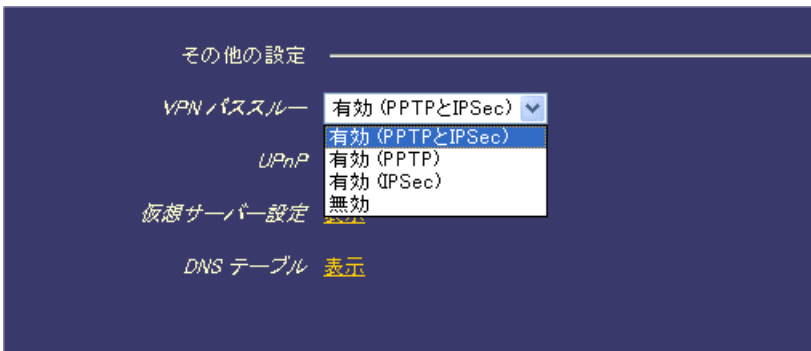


5 . VPN パススルー対応 (ルータモードのみ)

ルータモードの場合でも、LAN 側 (NETWORK2 側または、WIRELESS 側) から WAN 側 (NETWORK1 側) へ、PPTP または IPSec を利用して VPN 接続できるようになります。

ルータモードで WAN 側 (NETWORK1 側) から LAN 側 (NETWORK2 側または、WIRELESS 側) の特定のコンピュータへ、PPTP を利用して VPN 接続できるようになります。

[高度な設定] - [その他の設定] - [VPNパススルー] - [有効(PPTPとIPSec) / 有効(PPTP) / 有効(IPSec) / 無効]



注意 !

- ・ VPN 接続を行っているコンピュータから、同時にインターネットへの接続はできません。
- ・ 1つの VPN サーバには、LAN側から同時に 1つのクライアントしか接続できません。
- ・ LAN 側 (NETWORK2 側または、WIRELESS 側) で、1台のコンピュータが VPN 接続を行っている場合でも、LAN 側の他のコンピュータはインターネットへ接続できます。

6 . UPnP 対応 (ルータモードのみ)

Universal Plug and Play (UPnP) Architecture, Version 1.0 で規定されている IGD (Internet Gateway Device) を実装しました。 ¹

これにより、ルータモード時も、Microsoft 社の Windows XP に標準でインストールされている「Windows Messenger ²」の「カメラ」、「音声チャット」 ³等の機能や、UPnP を利用したアプリケーションソフトウェアをご利用できるようになります。

さらに、Windows XPからアクセスポイントの設定ページにアクセスできます。

【Windows Messenger の利用できる主な機能】

カメラ	
音声チャット	
ファイルまたは写真の送信	x ⁴
リモートアシスタンス	
アプリケーションの共有	
ホワイトボード	

さらに、Windows XP から、アクセスポイントの設定ページにアクセスできます。 ⁵

- 1 同時に 5台まで UPnP の機能を利用したアプリケーションソフトウェアを使用できるようになります。
- 2 「Windows Messenger Version 4.6」以降をご利用ください。
- 3 「カメラ」、「音声チャット」を利用する場合は、別途、カメラ、マイクが必要になります。
- 4 「Windows Messenger」の、「ファイルまたは写真の送信」機能は、ご利用になれません。(接続環境によっては、受信のみできる場合があります。)
- 5 Windows XP から、アクセスポイントの設定ページを開くには、Windows コンポーネントの中の「ユニバーサル プラグ アンド プレイ」をインストールしておく必要があります。



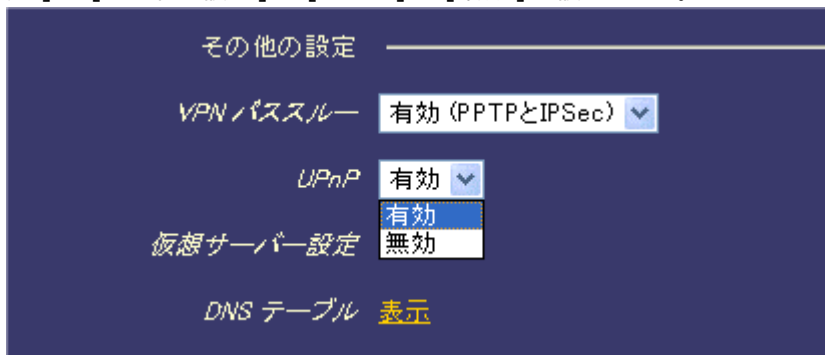
注意！

以下のような環境の場合、UPnP機能を使用してもWindows Messengerの一部機能しかご利用できませんのでご注意ください。

- ・プロバイダから、プライベートIPアドレスを割り当てられている場合
- ・ルータ機能内蔵タイプのADSLモデムに接続して使用する場合
- ・Windows Messengerの使用方法については、マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。

《 1 》 WN-A54/BBRでUPnPを有効にする

[高度な設定] - [その他の設定] - [UPnP] - [有効] に設定します。



《 2 》 WindowsでUPnPを有効にする

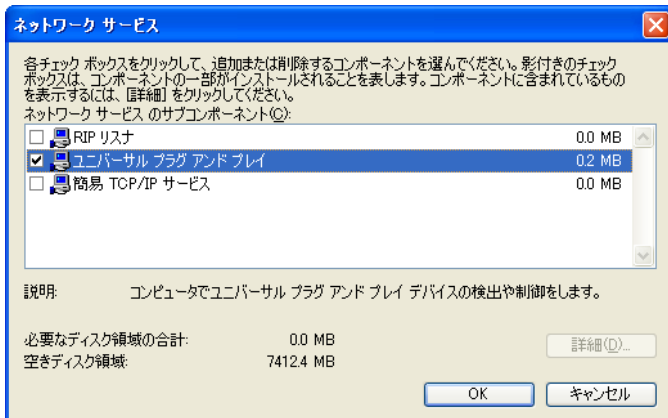
Windows XPの場合

[スタート] [コントロールパネル] をクリックします。

[プログラムの追加と削除] を開き、[Windowsコンポーネントの追加と削除] を開きます。

[ネットワークサービス] を選び、[詳細] ボタンをクリックします。

[ユニバーサルプラグアンドプレイ] にチェックを入れて [OK] ボタンをクリックします。



「Windowsコンポーネントウィザード」に戻りますので [次へ] ボタンをクリックします。

ウィザードが完了したら [完了] をクリックします。

Windows Meの場合

マイクロソフト株式会社の指示にしたがい、DirectX8.1以降をインストールしてください。

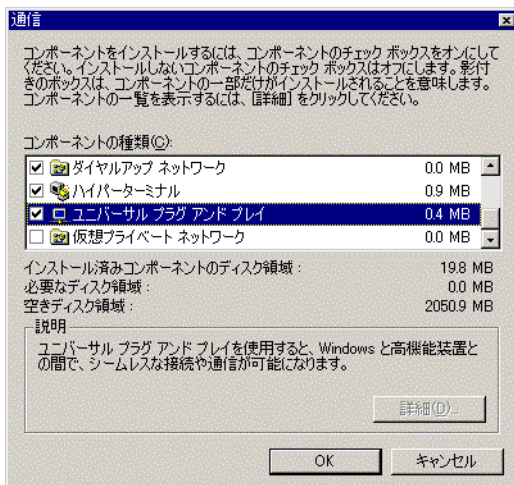
DirectXについてはマイクロソフト株式会社にお問い合わせ下さい。

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックします。

[アプリケーションの追加と削除]を開き、[Windowsファイル]タブを開きます。

[通信]を選び、[詳細]ボタンをクリックします。

[ユニバーサルプラグアンドプレイ]にチェックを入れて[OK]ボタンをクリックします。

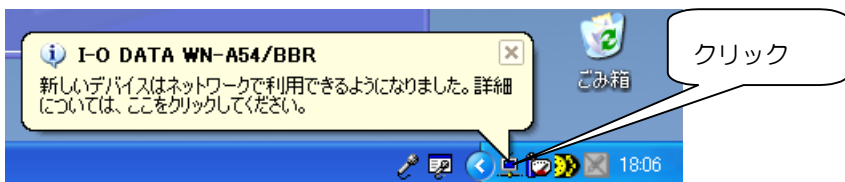


[アプリケーションの追加と削除のプロパティ]に戻りますので[OK]をクリックします。

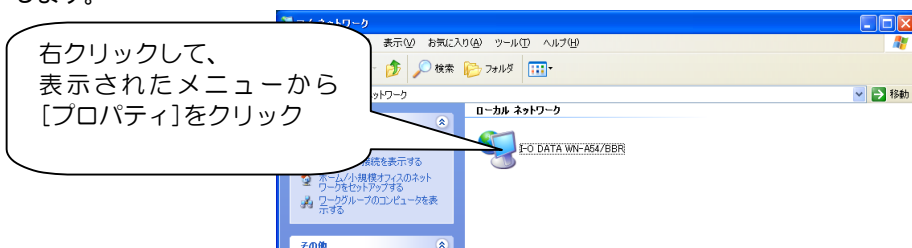
《3》UPnPを確認にする

確認方法はWindows XP、Windows Me共通です。（説明はWindows XPの例です。）

UPnP機能が有効になると、ネットワーク上のWN-A54/BBRが検出され以下の画面が表示されますのでクリックします。



「I-O DATA WN-A54/BBR」アイコン上で右クリックし、[プロパティ]をクリックします。



下の画面が表示されていたら、正常にWN-A54/BBRが認識されています。


正常に認識されていない場合は、設定をご確認ください。



7. 仮想サーバー設定のポート数の拡張（ルータモードのみ）

[高度な設定] - [仮想サーバー設定] - [転送元ポート]

1 ~ 39999 1 ~ 49151に拡張しました。


仮想サーバー設定

11番目は、PPTP VPN のためのフォワードルールです。

転送元ポート及び転送先ポートは1から49151の範囲で指定してください。

例)

全てのポート (1から49151) を転送先IPアドレス (192.168.11.15) に転送する場合
する TCP/UDP 1 - 49151 192.168.11.15 : 1 する

指定したひとつのポート (21) だけ転送先IPアドレス (192.168.11.15) に転送する場合
する TCP/UDP 21 - [入力しない] 192.168.11.15 : 21 する

	転送	プロトコル	転送元ポート	転送先 IP アドレス/ポート	ログ出力
1	無効	TCP/UDP	-	192.168.0. :	無効
2	無効	TCP/UDP	-	192.168.0. :	無効
3	無効	TCP/UDP	-	192.168.0. :	無効
4	無効	TCP/UDP	-	192.168.0. :	無効